

2022年10月1日発行

鳳寿園だより

介護老人福祉施設・短期入所生活介護
通所介護・訪問介護・居宅介護支援

〒871-0821 築上郡吉富町大字幸子 803 番地の1
TEL: 0979-23-6111

芋ほり日和です（デイサービス）

9月30日、施設の裏にあります「青空畑」で、毎年恒例となっております「芋ほり」を行いました。

帽子をかぶって、芋掘り準備は万端です！！土から少しずつ姿を現すお芋に、「大きい芋が出来たかな」と期待が膨らみます。皆さんの頑張りで、美味しそうなお芋を12kg収穫することができました。収穫したさつま芋は、後日おやつにお出しいたします。どんなおやつになるか、今から待ち遠しいですね。



昼食に北海道メニューをお出ししました

食事ケア委員会では、ご利用者に楽しんで食事をしていただくことを目的に、昨年度より食事のテーマとメニューを考案しています。

9月14日は、『食事で北海道旅行に行こう！』をテーマに、北海道にちなんだメニューをお出ししました。味噌ラーメン、じゃがバター、ザンギ、メロン又はメロンゼリーと、北海道の人気の品々を中心とした献立です。

ザンギとは北海道の唐揚げのことで、「味がよく染みて美味しい」と大変好評でした。お肉が噛みづらい方には、鶏ミンチ肉にはんぺんを混ぜ、風味を残しつつ柔らかく仕上げました。味噌ラーメンは、コーンやバターをトッピングして提供すると、「わぁ豪華だね」、「美味しそう」と歓声が上がり、いつも以上に召し上がっていただけました。





アルコールチェックの義務化について

令和4年度より、一定台数以上の自動車を使用する事業所は、安全運転管理者による運転者の運転前後のアルコールチェックが「義務化」されました。さらに、10月からはアルコール検知器での確認が必須となっております。

当園も勿論のこと、令和4年度より運転者の酒気帯びのチェックを行い、10月からアルコールチェッカーを導入しています。必須の取り組みではございますが、皆様へ安心・安全をお届けできるようご報告させていただきます。



当園は SECURITY ACTION 1つ星を宣言しています

SECURITY ACTION (セキュリティ アクション) とは中小企業等が、自ら情報セキュリティ対策に取り組むことを自己宣言する制度で、星の数は取り組みの水準を表しています。昨今では、サイバー攻撃やウイルスなどにより、企業等が管理している情報は常に狙われており、より厳重な情報管理が求められています。

当園は、この度 SECURITY ACTION を通じて情報セキュリティ対策に取り組んでいることを宣言するとともに、これからも対策の強化に努めてまいります。



セキュリティ対策自己宣言



令和4年度地域ふれあい感謝祭 中止のお知らせ

毎秋、吉富鳳寿園で開催し、多くの方々にご参加いただいております「地域ふれあい感謝祭」につきましては、今年度も昨年度同様、コロナ禍につき中止といたします。



当園のさらに詳しい情報はこちら！

社会福祉法人 緑風会 公式ホームページ <http://ryokufu-k.jp/>
お知らせ情報等を順次更新しております！ぜひ、アクセスしてみてください！
ご意見等ございましたら、ホームページの“お問い合わせ”からお申し付けください。



7月7日は七夕ということで、願い事を書いた短冊や七夕飾りを作り、笹に飾り付けをしました。この日の昼食は天の川風素麺、おやつは空に浮かぶ星をイメージしたゼリーと、七夕づくしの1日でした。



作品が完成しました (デイサービス)



直径 1cm ほどの玉をたくさん
貼り合せています



こちらは、デイサービスのご利用者と職員が「邪鬼（気）を払う」の想いを込めた、鬼をモチーフにした作品です。赤鬼はコロナや様々な災い、悪気を払い、青鬼は幸運を呼び込むよう願いながら、お花紙を丸めたものを貼り、1枚の絵に仕上げました。こつこつ製作すること8ヶ月、その大きさはなんと縦 128cm、横 304cm です！壁一面に貼られた巨大な作品は、見事な出来栄えでございます!!!

スライディングボードを導入しました

スライディングボードとは、移乗の補助をしてくれる専用のボードのことです。表面はつるつると滑りやすく、裏側には滑り止めがついています。

今まではベッドから車椅子へ職員が身体を抱えて移られていたご利用者も、ベッドと車椅子の間にボードを設置し、職員が支えながらお尻をボードの上に乗せて滑らせることで、座ったままの安定した体勢で移乗することができ、ご利用者の身体的負担の軽減に繋がります。



ボードに乗って



横にスルスルー



あっという間に
車椅子へ！

追弔法要

鳳

鳳



8月4日、明蓮寺ご住職をお招きし、追弔法要を執り行いました（ご住職には、抗原検査を受けていただいております）。

コロナ禍により、今年度もご利用者と職員のみでの参加となりましたが、コロナ禍前と同様の祭壇を組み、厳かな雰囲気の中、共に生活されてきた6名の物故者の方々を偲びました。また、昨年に続いてパソコン・タブレットを使用し、居室で過ごされているご利用者や感染防止のため、ご来場できなかった通所介護のご利用者にも会場の様子をご覧いただきました。

物故者を偲ぶとともに、改めて命の尊さを考える日となりました。

